

第2日 6月19日(火)

第1会場：安田講堂（ホール）

「TOFシンポジウム」

(9:10-12:00)

「飛行時間型質量分析法の発展」

世話人：石原盛男（大阪大学）

2-S1-01 世話人あいさつ

（阪大院理）石原盛男

2-S1-02 直交加速型飛行時間質量分析計の収差とスペクトル分解能 - 大気圧イオン化法への適用 -

（日本電子） 貫名義裕・加藤裕志

2-S1-03 高性能TOF質量分析器「OVAL」の製作技術
（1住友重機・2北陸先端大） 日朝俊一・岡西賢二・熊田幸生・仲伏廣光・堀秀信

2-S1-04 多重周回型飛行時間質量分析装置の開発
（阪大院理） 豊田岐聡・石原盛男・奥村大輔・交久瀬五雄

2-S1-05 クラスタと超微粒子分析のためのリフレクトロン飛行時間型質量分析計の開発

（産総研電力エネルギー） 齋藤直昭・小山和義・谷本充司

2-S1-06 飛行時間型質量分析器による宇宙塵のその場測定
（東大院理） 濱邊好美

2-S1-07 リニア直衝突/多重反射型飛行時間質量分析計の開発

（山梨大工） 佐藤哲也・平岡賢三

2-S1-08 Video & MS - 1細胞動態解析を目標に -
（広大医） 尾島典行・清水正和・谷幸平・山本高大・升島努

2-S1-09 中性種の研究ができる質量分析法

（阪府大総科） 早川滋雄

「日本質量分析学会総会」

(12:00-12:30)

「受賞講演」

(15:00-16:30) 座長：長尾敬介

2-受 1-01 (学会賞)

高温質量分析法による原子力材料の蒸発熱化学的研究
（東大院工） 山脇道夫

2-受 1-02 (奨励賞)

有機化合物のメタステーブルイオン分解に関する研究
（群馬工専） 関口治

2-受 1-03 (奨励賞)

フーリエ変換イオンサイクロトロン共鳴質量分析の基礎および応用研究

（北陸先端大理） 内藤康秀

「特別講演」

(16:40-17:40) 座長：山脇道夫

2-特 1 High-temperature Mass Spectrometry: an "old" but still "young" and powerful technique in materials research

(Univ. of Roma, Italy) Giovanni Balducci

第2会場：山上会館（A）

「一般講演・口頭発表」

(9:20-12:00) 座長：平林 集・山口健太郎

2-O2-01 前処理を自動化した LCMS システム（島津製作所）河野慎一、合田隆大、村北宏之

2-O2-02 シリカの溶存化学種の変化によるナトリウム塩溶液の特性；FAB-MSによる観察（1東京水産大産・2理研） 田中美穂 1・高橋和也 2

2-O2-03 正イオンモードにおけるレーザーสプレーイオン化法（山梨大工） 浅川孝樹・上田和広・山本泰輝・平岡賢三

2-O2-04 負イオンモードにおけるレーザーสプレーの特長（山梨大工） 上田和広・浅川孝樹・山本泰輝・平岡賢三

2-O2-05 希ガス及び多原子分子 vdW 薄膜の低エネルギーイオン衝撃 TOF-SIMS（1山梨大工・2山梨県富士工技セ） 江口大介 1・渡辺誠 2・森邦彦 1・佐藤哲也 1・平岡賢三 1

2-O2-06 Sodium Ion Attachment in an Ion trap Mass Spectrometer: a new way for Chemical Ionization without Reagent Gas - Principle (1 Universite P. M. Curie France, 2 Universite Lille I UPRESA France, 2 National Institute for Environmental Studies)

Sablier Michel 1,3, Faye Thierry 1, Brunot Alain 1, Tabet Jean-Claude 1, Rolando Christian 2, Toshihiro Fujii 3

2-O2-07 付着イオン質量分析法によるフラグメントフリー計測（アネルバ） 中村恵・佐々木亨・塩川善郎

2-O2-08 コールドスプレー法におけるイオン化促進試薬の検討。 - 包接自己集合金属錯体の構造解析 -

（1千葉大分セ・2名大工） 坂本茂 1・吉沢道人 2・楠川隆博 2・藤田誠 2・山口健太郎 1

第2日 6月19日(火)

第3会場：山上会館(B)

「一般講演・口頭発表」

(9:20-11:40) 座長：竹内孝江・山岡寛史

- 2-O3-01 MALDIのイオン生成機構3：ISDの機構と非エルゴード性（東邦大薬）高山光男
- 2-O3-02 プロトン化含硫黄ペプチドの電子捕獲解離（愛教大）三矢祐司・岡田善雄・小西英之
- 2-O3-03 EI-MSにおける酢酸エステルの開裂機構（愛教大）岡田善雄・長尾智・小西英之・中田尚男
- 2-O3-04 BEBE配置の4セクタータンデム質量分析計を用いた第4無フィールド領域におけるMIKES：コンボザイトなメタステーブル分解競争過程の識別（1大阪女子大理・2愛知教育大化学・3アムステルダム大）山岡寛史1・小西英之2・Roel H. Fokkens 3・Han W.H. Peeters 3・Nico M.M. Nibbering 3
- 2-O3-05 ビニリデンとアセチレンの解離における内部エネルギー依存（1阪府大総科・2原研高崎）早川滋雄1・友澤浩二1・荒川和夫2・森下憲雄2
- 2-O3-06 同じ質量数イオンの生成と分解：乳酸エチルからのm/z 75イオンと2-メトキシエチルアミンからのm/z 45イオン（1群馬高専・2専攻科・3東京理大・4アムステルダム自由大）田島進1・渡辺大裕1・田中千夏2・関口治1・長谷川富喜子3・Nico M.M. Nibbering 4
- 2-O3-07 吸着法及び浸透気化法によるPDMS膜を用いた内分泌攪乱物質の分離除去（1成蹊大工・2能美防災）尹富玉1・浅野貴夫1・仲江川健太1・原万里子1・前川麻弥2・能美隆2・樋口亜紺1

ポスター会場：安田講堂(ロビー)

ポスター掲示開始 9:10、ポスター撤去 17:00

「一般講演・ポスター発表」(13:30-15:00)

世話人：森田一樹(東大院工)

- 2-P-01 プロテオーム解析によるポリオウィルス感染・増殖メカニズムの解明（1味の素中研・2東大院医微生物学）嵐田直子1・田上宇乃1・山田尚之1・鈴木榮一郎1・平山和雄1・佐々木由香利2・久下周佐2・五十嵐博子2・野本明男2
- 2-P-02 ヒト血清アルブミンのCys34チオール基の生理的状态（1大阪府母子セ研・2阪大院医）金子理奈1,2・和田芳直1
- 2-P-03 脂質過酸化物によるタンパク質修飾機構のLC/MSによる解析（1静岡県大食品栄養科学・2静岡大教育・3名大院生命農学）石井剛志1・熊澤茂則1・中山勉1・福田靖子2・内田浩二3
- 2-P-04 c-C4F8の関与する特異なイオン分子反応(1山梨県富士工技セ・2山梨大工・3奈良教育大) 高尾清利1・水野貴之2・飯野知之2・中川史之2・陶山寛子2・江口大介2・平岡賢三2・山辺信一3
- 2-P-05 末端ペプチドを利用した効率的なプロテオーム解析法の検討（1静岡県大食品栄養科学・2University of Washington, U.S.A.・3Present address: Scripps Res. Inst. USA）熊澤茂則1・Dirk Wolters 2・Jeff Ranish 2・John R. Yates, III 2,3
- 2-P-06 ナノLCフーリエ変換イオンサイクロトロン共鳴質量分析法の微量蛋白質解析への応用(三共バイオメディカル研) 小坂俊幸・高澤智子
- 2-P-07 ESIを使うタンパク質-リガンド相互作用の研究: リゾチーム表面アミノ酸と有機酸とのイオン対形成（東邦大薬）一場秀章・高山光男・矢島毅彦
- 2-P-08 アポトーシスの際にミトコンドリアより遊離する蛋白質の分析（1東大院医・2早大理工総研・3東医歯大機器分析）高橋利枝1・横山嘉子2・笠間健嗣3・清水孝雄1・加納和孝1
- 2-P-09 質量分析法による安定同位体標識タンパク質の構造解析(サントリー生有研) 益田勝吉・宅和京子・川田剛士・当麻洋子・石黒正路
- 2-P-10 Micro-adsorptive sample preparation for mass spectrometry (Millipore Corporation) Mark Kavonian・Cheryl L. Brucato・William Kopaciewicz
- 2-P-11 FT-ICR 質量分析計内におけるイオン損失に関する多粒子シミュレーション(広島市大情工) 藤原真
- 2-P-12 インターネットを利用した「MSデータ配信システム」の構築とその運用(1東京理大薬・2日立計測器サービス) 長谷川富喜子1・浅部喜博1・下条英明2・川口順子2・大場三男2・門田善太郎2
- 2-P-13 ネガティブ FABMSによるオリゴ糖ホストのキラル分子認識(1阪大産研・2大工大応化・3阪市工研) 高井嘉雄1・五十嵐敬一2・静間基博3・山田等1・田中寿一3・澤田正實1
- 2-P-14 有機アミン類に対するガラクトース骨格を有する新規非環状人工ホストのキラル識別能と錯構造(1阪市工研・2阪大産研・3関大工) 静間基博1・高井嘉雄2・角家由起子3・山田等2・武田徳司1・荒川隆一3・澤田正實2

第2日 6月19日(火)

- 2-P-15 塩酸塩クラスターイオンを利用したプロトン親和力測定 (1 福井県警科捜研・2 福井大教育) 松村繁樹 1・竹澤秀之 2・伊佐公男 2
- 2-P-16 液体イオン化法による過酸化物の質量分析 (1 神奈川大工・2 横浜国大) 持田由幸 1・新井五郎 1・中村茂夫 1・土屋正彦 2
- 2-P-17 液体イオン化質量分析法による水 エタノールクラスターの研究 - 測定条件の影響 - (1 東京薬大・2 横浜国大) 志田保夫 1・土屋正彦 2
- 2-P-18 NC I 法による $\text{CBr}_x\text{Cl}_{4-x}$, $\text{CF}_y\text{Cl}_{4-y}$ の電子付着反応の温度依存 (都立産業技術研) 中川清子
- 2-P-19 $\text{H}_2\text{O}_2\text{H}^+$ の検出 (国立環境研) 藤井敏博・飯島晋一・岩瀬啓一郎
- 2-P-20 揮発性物質分析における低エネルギーイオン化法の応用 (日本電子) 草井明彦・Robert B. Cody・高橋豊
- 2-P-21 Sodium Ion Attachment in an Ion trap Mass Spectrometer: a new way for Chemical Ionization without Reagent Gas - Applications (1 Universite P. M. Curie France・2 Universite Lille I UPRESA France・3 National Institute for Environmental Studies) Sablier Michel 1,3・Faye Thierry 1・Brunot Alain 1・Tabet Jean-Claude 1・Rolando Christian 2・Toshihiro Fujii 3
- 2-P-22 電子が関与するアルカリ金属付加イオン (東大分生研) 小林久芳・山村由美子・森崎尚子・橋本祐一
- 2-P-23 高速有機化合物の負イオン表面電離質量スペクトル (1 小山高専・2 国立環境研) 岸浩 1・藤井敏博 2
- 2-P-24 APCI-ITMS と自動抽出装置によるダイオキシンの簡易分析 (日立中研) 橋本雄一郎・管正男・山田益義・高田安章・和氣泉・坂入実
- 2-P-25 アットカラム濃縮キャピラリー GC - MS / MS (SRM法) によるダイオキシン類分析 (ジエールサイエンス) 武井義之・小川茂
- 2-P-26 PFC のオンラインモニタリングのためのリチウムイオン付加質量分析法 (1 新エネルギー開発機構・2 国立環境研・3 工技院物質工学・4 アネルバ) 岩瀬啓一郎 1,2・藤井敏博 2・スングラム=アルモジラジャ 3・中村恵 4・塩川善郎 4
- 2-P-27 An atmospheric pressure inlet system for Lithium ion Attachment Mass Spectrometry (National Institute for Environmental Studies) P. Christopher Selvin・Keiichiro Iwase・Michel Sablier・Toshihiro Fujii
- 2-P-28 MALDI-MS による非イオン系界面活性剤の生分解挙動の解析 (1 名城大農学ハイテク・2 名城大農・3 九州共立大工) 佐藤浩昭 1・柴田敦司 2・王艶 1・吉川博道 3・田村廣人 1,2
- 2-P-29 血液中ダイオキシン類の定量精度に関する考察 (大塚製薬) 藤峰慶徳・平井哲也・小平司
- 2-P-30 Turbulent-flow Chromatography を用いたカラムスイッチング-LC/ESI-MS による血漿中薬物の直接分析法 (1 横河アナリティカル・2 大阪府大院) 滝埜昌彦 1・代島茂樹 1・中原武利 2
- 2-P-31 アルキルアミン付加イオンを用いた新規骨折治療薬 TAK-778 とその代謝物の高感度定量法 (武田薬品創薬研) 手島浩一郎・近藤孝浩・前田千絵・小田恒夫・萩本利昭・佃良一・吉村義信
- 2-P-32 LC-MS 法による食品中の葉酸誘導体の分析に関する研究 (高知大教育) 蒲生啓司・秋山真貴子
- 2-P-33 MS を用いた薬物代謝研究 - 抗血小板薬 CS-747 の代謝 (代謝物と代謝経路) - (1 三共薬剤動態研・2 宇部興産研) 岩淵晴男 1・石川稔 1・池田智子 1・渡邊てるみ 1・村井孝弘 1・内山稔 1・米田健治 2・岩村亮 2・池田敏彦 1
- 2-P-34 MS を用いた薬物代謝研究 - カルシウム拮抗薬 (CS-905, カルブロック) の代謝 (代謝物と代謝経路) - (1 三共薬剤動態研・2 宇部興産研) 石川稔 1・内山稔 1・池田智子 1・川端清 1・井上輝比古 2・岩淵晴男 1
- 2-P-35 液体イオン化質量分析法による有機酸代謝異常症の迅速スクリーニング法 (横浜国大工) 横山幸男・三田みさお・佐藤寿邦
- 2-P-36 極性誘導体化による LC/ESI-MS 高感度分析法 (2) 前立腺中ジヒドロテストステロンの N-メチルピリジニウム化による定量 (日本化薬薬本部) 中川由美子・橋本豊
- 2-P-37 LC/MS を用いたヒドロキシルアミン類の酸化反応の追跡 (1 武庫川女大薬・2 東邦大薬・3 奈良女子大理) 堀山志朱代 1・諏訪紀代子 1・山木正枝 1・片岡裕美 1・加多木豊之 1・高山光男 2・竹内孝江 3
- 2-P-38 LC/MS/MS による N-in-One 法を用いた薬物動態研究への応用 (田辺製薬創薬研) 大橋徳子・大橋力也・森和美・久米俊行・吉川正美

「懇親会」 18:00 - 20:00

さんじょうかいかん

山上会館 (一階談話ホール)